

県央ブロックごみ処理施設整備候補地 第2回住民説明会の開催結果

- 1 開催日時 平成29年10月13日（金） 18時30分から20時00分
- 2 開催場所 堀越自治公民館
- 3 出席者
 - (1) 住民 22名
 - (2) 報道機関 2社
 - (3) 協議会 9名（菅原事務局長，櫻次長，森田主幹，畠山副主幹，高橋室長，佐藤主査，木村主任，日本環境衛生センター[速水氏，溝田氏]）
- 4 会議概要
 - (1) 開会
櫻次長により開会及び司会進行
 - (2) あいさつ
菅原事務局長からあいさつ
 - (3) 説明
高橋室長から「県央ブロックごみ処理施設の整備について」を説明
日本環境衛生センター溝田氏より「廃棄物エネルギー利活用について」を説明
 - (4) 質疑（質問者5名，質問・意見数10件）

発言者・回答者	発言内容
① A	<p>1 他候補地はもっと具体的な要望がなされている。ここの地域のことはあまり載せてないようなので、どういう形の地域貢献になるのかが見えてこない。そこはこれから住民との話し合いによって出されるものなのか。具体的なものがもっとあるのか。</p>
→高橋室長	<p>1 他地域の要望については、誘致をしている団体があり、そこからの要望である。要望についてはその地域の住民と協議をして地域振興策が話し合われる。他地域で出ている要望が実際にその通りになるかどうかは今後の協議次第であり、他地域も含めて具体的な地域振興策は決まっていないのが現状である。</p>
A	<p>2 他地域は誘致したいところがある。 地理的な観点では、ここは山間部なので工事費用がかかると思</p>

	う。他の地域は全部平地なので工事費用がかからないと思う。費用面では一番お金がかかりそうだが、本当にここが4か所の候補地の一つなのか。
→高橋室長	② 4か所の候補地については地元の御理解が大事な要素であり、どこが良いとかどこだとコストがかかるから順位がどうというものはない。4つ同じような形で説明させていただきたい。様々な要望等を踏まえ、最終的には地元の御理解をいただけるところを優先する形になると考えている。
② B	③ 前回の説明会で資料の事前配布を要望し、今回要望に応じて事前配布してもらい感謝する。 タイムスケジュール的に、今年度内に地域振興策について協議しながら候補地を決定していくものなのか、決定した後にさらに協議していくものなのか確認したい。
→高橋室長	③ 地域の皆様との話し合いの結果であると思うので、前回の説明で2月頃を目処にと話したが、そこで打ち切るということではない。地域の皆様との話し合いが、まずは必要であると考えている。 候補地を決めるまでに全部決まるかどうかとなると、どうしても後ろにずれる部分は出てくる。具体的なものであればあるほど候補地が決定した後に、詳細な部分を詰めていくことが出てくるのではないかと考えている。
B	④ 候補地が決定する前に、要望があれば要望として出さなければならないのか。来てもらう判断とは別に、要望は出しておかないと要望がないような見方になってしまうのか。
→高橋室長	④ より詳細な要望については今後詰めていくことになると思うが、例えば候補地を決める過程の中で、こういうものが地域には必要ではないか、といった御意見が出てくれば、私どもとしては地域に合った方向性を検討できるし、皆様もイメージが出来ると思うので、御意見があればお出しただければありがたい。
③ C	⑤ 候補地が4つ上がっている中で、クリーンセンター敷地については新しい施設の建設については反対意見が出されている。具体的にはどういった意見で反対なのか。
→森田主幹	⑤ 地域の皆様と覚書を交わしており、新しい施設の整備については分散立地を原則とする旨の記載がある。また、計画策定の段階

	<p>で（クリーンセンターの）地域の方と話し合いをすることとしているが、今回広域として盛岡市のみならず8市町のごみ焼却施設であるため、当初覚書で想定した部分と実際我々で進めさせてもらっていることがかみ合わず、覚書に反しているのでは、との御意見をいただいていると認識している。</p>
B	<p>6 施設の構造のことだが、施設の騒音や排水については資料のような設備を整えるという理解でいいのか。</p>
→森田主幹 →櫻次長	<p>6 詳細を詰めているわけではないが、基本的にはこの資料のような設備を積極的に導入しながら環境対策に万全を期したい。 (補足) 最近の施設はそういった設備が標準装備になっている。</p>
④ D	<p>7 4か所から1か所への決定が地元住民の御理解を優先にとあるが、この地域は誘致の動きはないが、かといって反対意見も出ていない。最終的にどういった意見が優先されるのか。</p>
→菅原事務局長	<p>7 要望として出てきているところでも、反対意見や別な意見が出ている。建設そのものに対する是か非かということだけなのかどうかはしっかりお聞きしながら、説明しながらになると思う。例えば農業関係についての考え方であるとか、説明が足りないのではという御意見も頂いている。意見が分かれているからその場所に決定するのは難しいということではない。説明会でも地域振興策等についてはまだ説明しておらず、皆様から御意見をいただいているわけでもない。他の候補地と比べての現状としてはそういう部分があると思っている。 今後どうしていくかについては、点数化する方法では考えていない。説明会を重ねながら皆様と地域振興策等について話を詰めていき、少しずつでも進めていけるような地域が優先されるのではないかと考えている。</p>
⑤ E	<p>8 話し合いを重ねて作ってもらいたいものを要望したとしても頓挫されるようであれば疑問符が残る。この地区は上下水道が入っておらず、スクールゾーンではあるが歩道も造ってもらってない。整備を投げられている地区である。去年市から、この地区は当分上下水道は通らないと話をされたのも踏まえての質問だが、施設ができれば半永久的にこの場所で稼動するのか。</p>
→森田主幹	<p>8 地域の皆様の御要望をどうしていくのかについては、ここまで</p>

	<p>の時期にという期限を切ったものには厳しいと思っている。ある程度皆様方とこういったものやっけていきたいと思いますという方向は地域の皆様と一緒に協働しながら一緒に考えていくことが必要だと思っている。その中で、お話のあった下水道、道路等の整備に着手できていなかった部分も、広域8市町からのごみを持ってきて焼却させていただくということに見合った地域の振興というものは図られるべきだと思う。インフラ整備、基盤整備、エネルギー利活用という観点でお話させていただいたことと合わせて、盛岡市役所の関係部署、県などの関係機関とも調整する部分は出てくると思うが、やはり地域の皆様と一緒に考えて進めさせていただきたいと思っている。</p>
B	<p>8 永久的なものなのか。</p>
→森田主幹	<p>8 施設の整備に当たり、ごみ焼却施設は約30年程度稼働させていただくことになっている。次の施設をどうするかについては地域の皆様とどこまで相談させていただくかということになる。今のクリーンセンターでも覚書には、「次の施設の更新は将来の住民に委ねる」という記述になっているので、その辺も含めて地域の皆様と話し合い出来ればと思っている。</p>
A	<p>9 公共施設が北上川を挟んだ東側にはあまりない。その中で恩恵をあまり受けていないという気持ちが強いかも。何かしら地域に貢献してくれるものがあって欲しいと考える。滝村地域には公共下水道が入った。それは30年かけて黒川に続いていく。ここの地域は30年後に考えますという回答を頂いている。私たちはいつまでも取り残されたままでは言わないが、そういう思いが強い。公民館とか道路の改修とか、そういうものを見ていただければ、私は隣の地域なのでなんとも言えないが、地域に貢献できるもの、恩恵のあるものが欲しい。もう少し地域に利益があるのか、もっと私たちに明確なものがあれば、皆さんの気持ちはどちらかに行くのではないかと思う。要望というか、意見です。</p>
→森田主幹	<p>9 非常に大切なお話を頂いたと思う。東部地域のお話があり、そういった声があるのは聞いている。スポーツ施設の振興というのものなかなか進んでいないということもある。他の地域に比べて東部地域はどうなのだろうということを皆さんお持ちだと思う。そ</p>

	この部分は今回のごみ焼却施設とは切り離したことになるとは思いますが、地域振興というのはそういうものを含めながら、と考えている。他のところから人を呼び込む振興もあれば、そこに住んでいる人に利便が高まる振興の方法もある。それぞれの地域の考え方がある。十分に地域の皆さんと考えながら、と思っている。
B	10 ある程度地域振興策でこれが必要と要望すれば賛成というイメージになるし、公害・被害・環境のことを聞けば反対という感じになるというのが正直なところ。地域振興というか、窓口は環境部だが、環境部のエリアの話なのかもしれないが、地域としては環境部だけの話ではなく、道路、上下水道、公民館、雇用などの多面的な要望になる。多面的に捉えていただければいいな、という要望と、ある程度地域の要望を聞いて決定されるのでしょうか。決定された後のほうにもっと深い要望なり、確認なり施設の対応なりが出るのか。
→高橋室長	10 地域の要望ですが、他都市の事例をお話させていただいたが、環境部だけでなく道路の整備をして欲しいとか、下水道の整備をして欲しいという要望も入ると考えている。盛岡市というよりは、広域8市町の協議会の施設ということになるので今後いろんな要望を受けて決定していくのは構成8市町、あるいは盛岡市の中での協議となってくるとは思うが、環境部に限った話ではないということはお話させていただきたい。 現在のクリーンセンターも平成10年から稼働しているが、こちらでも様々な地域振興というか地域の開発をしてきた経緯がある。環境部だけではできることは限られている。皆様とお話させていただきながら、様々な整備をしていく中で庁内広く横断して対応していくというのはこれまでもしてきたので、今般のごみ焼却施設整備についても庁内横断した連携をとることになるかと考えている。
→森田主幹	
→櫻次長	その他にございませんか。それでは本日は終了させていただきます。
【追加質問・意見】（発言者：4名 意見数：7件）	
①F	1 次回はいつか。
→高橋室長	1 会長さんとも日程の確認をさせていただきながら調整したいと

	思っているが、11月くらいかなと思っている。調整につきましてはまた改めて御連絡させていただきたい。
→櫻次長	① だいたい10月いっぱいこの第2回目の説明会を行わせていただくこととしているので、3回目ということは11月以降ということをお願いしたいと考えている。
①F	② 何回、予定を考えているのか。
→高橋室長	② 地域の中でもう少し聞きたいということがあれば対応させていただきたいと思っておりますし、11月の次にいつかということであれば1月から2月くらいにまた説明会をと思っている。何回で切り上げるというものではないと考えている。
②G	③ 次の議題は何。
→高橋室長	③ 地域振興策をもっと話し合っていきたい。
②G	④ 最終的にはどうやって決めるのか。反対ですか、賛成ですかと聞くのか。
→森田主幹	④ 地域によって様々な意見の取りまとめがあるだろうと思っている。どういう意見確認、意向を判断していくかを相談させていただきたいと考えている。こういうやり方で、と決めているわけではない。
②G	⑤ 次のときに、ある程度自治会としてこういうのがいいな、という要望がなければ、可もなく不可もなく意見もないとなるのか。自治会として考えて話をしなければならぬということを求められているのか。
③H	⑥ 地域でどういう要望がありますか、というのを、市から投げかけないといけないのではないか。
④I	⑦ 説明会を何回もやるのは、持ち上げて、持ち上げて、下げるというのはずるいやり方だと思う。4か所と言わず1か所に決めてしまえばいいのではないか。
→菅原事務局長	⑤・⑥・⑦ 最初から決まったものということではなく、可能性やまちづくり懇談会の中で出てきているものの中でこれが要望かなと思うものはある。要望をお聞きする場合には直にお聞きする、がいいのではないかと考えている。新たなチャンスと捉えられていただければいいのだが、施設のエネルギー利用の活用であったり、付属していろんな要望にお応えできる部分があったりす

	ることは可能性としてお話しさせていただいた上で判断すべき と考えている。持ち上げておいて、という点は慎重に進めていき たいと考えている。説明会を何十回もということではなく、決めさ せていただきたい。11月にまたよろしくお願ひしたい。
--	---

(5) 閉会

以上